

ハンドボール

No. 23

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	○ 全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	成年男子
<input type="checkbox"/>	成年女子
<input type="checkbox"/>	○ 少年男子
<input type="checkbox"/>	少年女子

試合番号	15
------	----

年月日	2018 年 9 月 15 日 (土)
大会名	第73回国民体育大会 福井しあわせ元気国体2018

公 式 記 録 用 紙

A				熊本県								福井県								B	
都道府県		市町村		会場		会場		会場		会場		会場		会場		会場		会場			
福井県		福井市		福井市体育館		福井市体育館		福井市体育館		福井市体育館		福井市体育館		福井市体育館		福井市体育館		福井市体育館			
前半		A	B	最終結果		A	B	第1延長		A	B	第2延長		A	B	7mTC		A	B		
7mT得点/総数		2/2		チームタイムアウト		19:04		2 後 3		12:46		チームタイムアウト		20:51		3/3		7mT得点/総数			

No.	熊本県	G	W	2'	2"	D	DR	No.	福井県	G	W	2'	2"	D	DR
1	西田 翼							1	高坂 和						
2	鎌柄 拓夢	1						2	藤坂 尚輝	3					
3	平生 裕太郎			1				3	谷口 尊	8	1				
4	桑野 翼		1					4	武良 悠希	1					
5	岩崎 琢未							5	山田 凌裕	1					
6	緒方 太夢	4						6	西田 崇人						
7	平田 由樹	4						7	近藤 淳史	3	1	1			
8	塚田 直央	1		1	1			8	治田 大成	5					
9	蓮澤 圭	1						9	水野 雄斗	3					
10	白鳥 耀	2		1				10	鍋島 聖弥	2					
11	本崎 大聖	2	1					11	前田 紗良	1					
12	濱崎 弘己							12	笹本 稔太郎						
役員A	鎌田 雅彦							役員A	福村 正巳						
役員B	重村 達浩							役員B	洪 徳顯						
役員C	田原 春稔							役員C	高井 慶治						
役員D								役員D	志々場 祐太						

A	チーム役員A署名	B
特記事項		

レフェリー	青木 忠久	原口 佳也		
TD	山川 博行	松田 聡蔵		
JHAオフィシャル	中浦 悟			

得点(G),警告(W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

ハンドボール

No. 24

第73回国民体育大会 平成30年度「福井しあわせ元気」国体

試合結果・戦評報告書

競技日	H30. 9/15(土)			試合番号	15
会場 コート	A	福井県営体育館	種別	成年	少年
	B	福井市体育館	性別	男子	女子
	C	北陸電力福井体育館フレアAコート	回戦	一回戦	二回戦
	D	北陸電力福井体育館フレアBコート		準々決勝	準決勝
	E	永平寺緑の村ふれあいセンター		3位決定戦	決勝
Aチーム名			Bチーム名		
熊本県			福井県		
得点合計	小計		小計		得点合計
15	5		前半		27
	10		後半		
			第1延長前半		
			第1延長後半		
			第2延長前半		
			第2延長後半		
			7mTC		

戦評

大会3日目、少年男子準々決勝4試合目。昨日の2回戦で北海道を破った熊本県と愛知県を破った福井県の一戦は福井県のスローオフで始まった。開始早々福井県③谷口のミドルシュートで先制に成功する。対する熊本県は福井県の2:4ディフェンスを前に攻め手を見つけることができず、前半10分まで無得点が続いたが、⑦平田のポストシュートにより、この試合初得点を奪う。地元福井の応援団が選手達を後押しする福井県は⑩前田を中心とした早いパス回しから⑧治田、③谷口の連取もあり、前半16分で7対3とリードする。流れを引き寄せたい熊本県は攻撃の中心である⑩白鳥、⑥緒方がミドルシュートやカットインシュートを試みるも福井県GK①高坂の守るゴールをなかなか割ることができない。その後、一進一退の攻防が続くなか、前半26分熊本県③平生の退場を機に、福井県は⑨水野、⑧治田のサイドシュートで連取し、リードを広げていく。結果14対5で前半を折り返した。

エンドが変わった後半開始早々、劣勢だった熊本県は②鉄柄のミドルシュート、⑦平田のカットインシュートなどで差を縮めていく。前半9分の時点で16対10と試合はまだ分からない展開となる。流れを取り戻したい福井県は7人攻撃から息のあったパスワークを見せ、エース③谷口の豪快なシュート、⑦近藤の速攻など連取し、ここでたまたま熊本県はタイムアウトを要求する。タイムアウト直後に福井県は先ほど得点を決めた⑦近藤が退場になり、これによって得た7mTのチャンスに⑥緒方が冷静に決め、試合は終盤へと突入した。その後両チームはメンバー変更を繰り返しながら、足を使ったハンドボールを展開していくも、そこは地力に勝る福井県徐々に点差を広げていく。熊本県も必死に追いつがるも、地元福井の大声援を背に受けた福井県が27対15で圧勝した。

記載者氏名	杉堀 智彦
送信日時	月 日 () :
送信者署名	